

2

ワンタッチフォームを作ってみよう

作成するワンタッチフォームの紹介

ワンタッチフォームは、もっとも簡単に作成できるカード形式のフォームです。表編集画面で自動的に作成されます。必要に応じて通常のフォームとして保存することができます。

ワンタッチフォームの特長

ワンタッチフォームは、表編集画面で作成できるフォームです。

ワンタッチフォームにはつぎのような特長があります。

- ワンタッチフォームは、カード形式のフォームです。
- ワンタッチフォームを作成したときの表の状態（項目の表示／非表示、項目の並び順、表示幅、フォント、表示色など）が反映されます。つねに最新の表の状態で作成されます。表に項目を追加／削除した場合でも、すぐにワンタッチフォームに反映されます。
- ワンタッチフォームは、フォーム編集を終えると自動的に消えてしまう「一時的なフォーム」です。
- ワンタッチフォームは、「通常のフォーム」として保存することができます。保存したフォームは、フォーム定義画面でレイアウトなどを調整して完成度を高めることができます。

ここでは、住所録（Jusho.tbl）をもとにして、つぎのようなワンタッチフォームを作成し、通常のフォームとして保存します。



第3章では、保存したワンタッチフォームを定義画面で修正して、つぎのように作り替えてみます。

The screenshot shows a web browser window with the title 'JUSHO TEL (情報)'. The main content is a form titled '個人住所録' (Personal Address Book). The form contains the following fields and values:

氏名	厚 敏		
ふりがな	ほら たかし		
性別	男性	〒	536-8811
住所	大阪府大阪市北区Mがリケ庄14-2-13		
マンション名	マンション鉄木408号		
TEL	06-6444-0000	FAX	06-6444-0040
携帯電話番号	090-	完成したフォーム	
会社名	田中OAシステム株式会社		
部署名	人事部		
役職	部長		
会社TEL	06-6261-0000	会社FAX	06-6261-0040
Mail	hara@*****.co.jp		
Memo	明治・大正時代の政治家、平民宰相、日本初の本格的政党内閣を組織。		
登録年月日	2001年 7月28日	更新年月日	2001年 7月28日

At the bottom of the form, there are buttons for '戻る' (Back), '終了' (End), and '検索' (Search).

ワンタッチフォームを作ってみよう

ワンタッチフォームを作るには、まず表編集画面を表示します。表編集画面の表示を調整すると、より完成度の高いワンタッチフォームを作成できます。ワンタッチフォームは表編集画面に戻ると自動的に破棄されるので簡単に再作成できます。それではワンタッチフォームを作成しましょう。

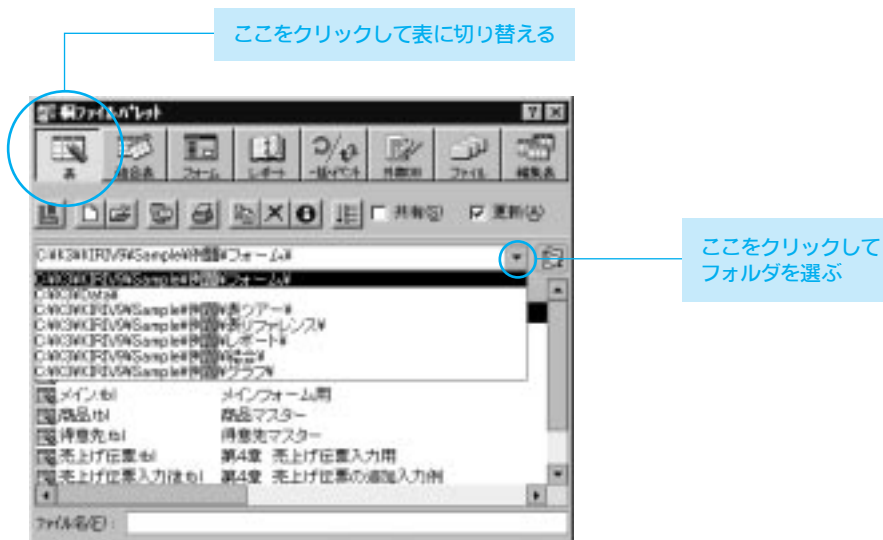
もともになる表を開く


ワンタッチフォームは表編集画面で作成するので、まず表を開きます。桐ファイルパレットで「Jusho.tbl」を開きましょう。

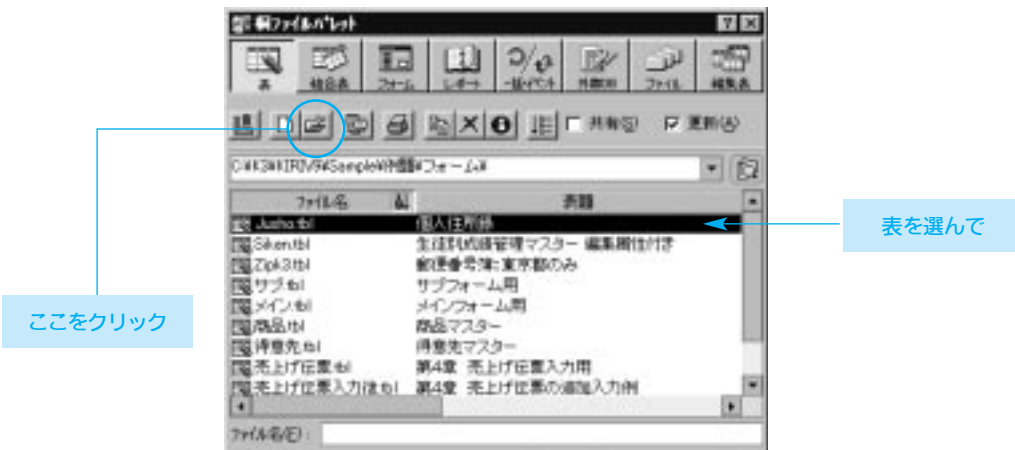
操作手順



- 1 桐ファイルパレットで表ファイルの一覧を表示します。フォルダの ▾ をクリックしてフォルダ一覧から、「C:¥K3¥KIRIV9¥Sample¥例題¥フォーム¥」を選びます。



- ② 表ファイル一覧で「Jusho.tbl」を選択し、（開く）をクリックします。



- ③ Jusho.tbl の表編集画面が出てきます。

No.	氏名	住所	電話	Fax	住所	マシニング名	用番号
1	田中 一郎	東京都中央区	03-1234-5678		東京都中央区	田中一郎	001
2	佐藤 美子	東京都中央区	03-1234-5679		東京都中央区	佐藤美子	002
3	山田 太郎	東京都中央区	03-1234-5680		東京都中央区	山田太郎	003
4	鈴木 次郎	東京都中央区	03-1234-5681		東京都中央区	鈴木次郎	004
5	高橋 三郎	東京都中央区	03-1234-5682		東京都中央区	高橋三郎	005
6	北村 四郎	東京都中央区	03-1234-5683		東京都中央区	北村四郎	006
7	西村 五郎	東京都中央区	03-1234-5684		東京都中央区	西村五郎	007
8	中村 六郎	東京都中央区	03-1234-5685		東京都中央区	中村六郎	008
9	渡辺 七郎	東京都中央区	03-1234-5686		東京都中央区	渡辺七郎	009
10	森田 八郎	東京都中央区	03-1234-5687		東京都中央区	森田八郎	010
11	水野 九郎	東京都中央区	03-1234-5688		東京都中央区	水野九郎	011
12	石川 十郎	東京都中央区	03-1234-5689		東京都中央区	石川十郎	012
13	山口 十一郎	東京都中央区	03-1234-5690		東京都中央区	山口十一郎	013
14	村上 十二郎	東京都中央区	03-1234-5691		東京都中央区	村上十二郎	014
15	高木 十三郎	東京都中央区	03-1234-5692		東京都中央区	高木十三郎	015
16	田村 十四郎	東京都中央区	03-1234-5693		東京都中央区	田村十四郎	016
17	佐々木 十五郎	東京都中央区	03-1234-5694		東京都中央区	佐々木十五郎	017
18	渡辺 十六郎	東京都中央区	03-1234-5695		東京都中央区	渡辺十六郎	018
19	森田 十七郎	東京都中央区	03-1234-5696		東京都中央区	森田十七郎	019

④ 横にスクロールして、表がどのような項目の構成になっているかを確認しておきます。

1	氏名	会社名	会社ID	フリガナ	職名	所属部署	所属部署ID	更新日時
1	山田 太郎	株式会社ABC	001-001-001	YAMADA TARO	部長	営業部	001	2023/01/01
2	田中 花子	株式会社DEF	002-002-002	TANAKA HANAKO	課長	開発部	002	2023/01/01
3	佐藤 一郎	株式会社GHI	003-003-003	SATO ICHEI	主任	サポート	003	2023/01/01
4	鈴木 健二	株式会社JKL	004-004-004	SUZUKI KENJI	副社長	総務部	004	2023/01/01
5	高橋 美咲	株式会社MNO	005-005-005	TAKAHASHI MISAKI	営業	営業部	005	2023/01/01
6	中村 誠一	株式会社PQR	006-006-006	NAKAMURA MAICHI	開発	開発部	006	2023/01/01
7	渡辺 真由	株式会社STU	007-007-007	WATANABE MAYU	サポート	サポート	007	2023/01/01
8	伊藤 大輔	株式会社VWX	008-008-008	IYOTA DAISUKE	総務	総務部	008	2023/01/01
9	加藤 拓也	株式会社YZA	009-009-009	KATO TAKUYA	営業	営業部	009	2023/01/01
10	小林 高志	株式会社BCD	010-010-010	KOBAYASHI TAKASHI	開発	開発部	010	2023/01/01
11	斎藤 健吾	株式会社EFG	011-011-011	SAITO KENGO	サポート	サポート	011	2023/01/01
12	山崎 花子	株式会社HIJ	012-012-012	YAMAZAKI HANAKO	総務	総務部	012	2023/01/01
13	加藤 拓也	株式会社KLM	013-013-013	KATO TAKUYA	営業	営業部	013	2023/01/01
14	小林 高志	株式会社NOP	014-014-014	KOBAYASHI TAKASHI	開発	開発部	014	2023/01/01
15	斎藤 健吾	株式会社QRS	015-015-015	SAITO KENGO	サポート	サポート	015	2023/01/01
16	山崎 花子	株式会社RST	016-016-016	YAMAZAKI HANAKO	総務	総務部	016	2023/01/01
17	加藤 拓也	株式会社UVW	017-017-017	KATO TAKUYA	営業	営業部	017	2023/01/01
18	小林 高志	株式会社XYZ	018-018-018	KOBAYASHI TAKASHI	開発	開発部	018	2023/01/01
19	斎藤 健吾	株式会社ABC	019-019-019	SAITO KENGO	サポート	サポート	019	2023/01/01

ここをクリックしてスクロール

コラム



複数段の表示

横に長い表を段組みで表示することができます。ファンクションキーの **F12** (表示段数) を押すごとに、二段組み→三段組み... →段組みなし.. と切り替わります。

項目名

1	氏名	フリガナ	性別	フリガナ	住所	マシヨシシ	所属部署
1	山田 太郎	YAMADA TARO	男	〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1	〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1	営業部	001
2	田中 花子	TANAKA HANAKO	女	〒100-0002 東京都千代田区千代田2-2-2	〒100-0002 東京都千代田区千代田2-2-2	開発部	002
3	佐藤 一郎	SATO ICHEI	男	〒100-0003 東京都千代田区千代田3-3-3	〒100-0003 東京都千代田区千代田3-3-3	サポート	003
4	鈴木 健二	SUZUKI KENJI	男	〒100-0004 東京都千代田区千代田4-4-4	〒100-0004 東京都千代田区千代田4-4-4	総務部	004
5	高橋 美咲	TAKAHASHI MISAKI	女	〒100-0005 東京都千代田区千代田5-5-5	〒100-0005 東京都千代田区千代田5-5-5	営業部	005


ここをクリックしてもよい

ワンタッチフォームを作る

ワンタッチフォームは、つぎのように作成します。

操作手順



- 1 ツールバーの  (ワンタッチフォーム表示/解除) をクリックします。



- 2 ワンタッチフォームに切り替わります。



ワンタッチフォームが作成できない場合

フォーム編集から表を開いた場合には、ワンタッチフォームを作成することはできません。いったん表を閉じて表編集で開き直すか、[表示]メニューの[フォームの解除]でフォーム編集を終えてからワンタッチフォームを作成してください。

ワンタッチフォームの状態を確認する

作成したワンタッチフォームの項目の構成や配置などを確認して、調整したい箇所をあげてみます。まず、フォームに配置されている項目（テキストオブジェクトといいます）の幅と高さ（行数）に注目し、そのあとでそれぞれの項目について検討してみましょう。

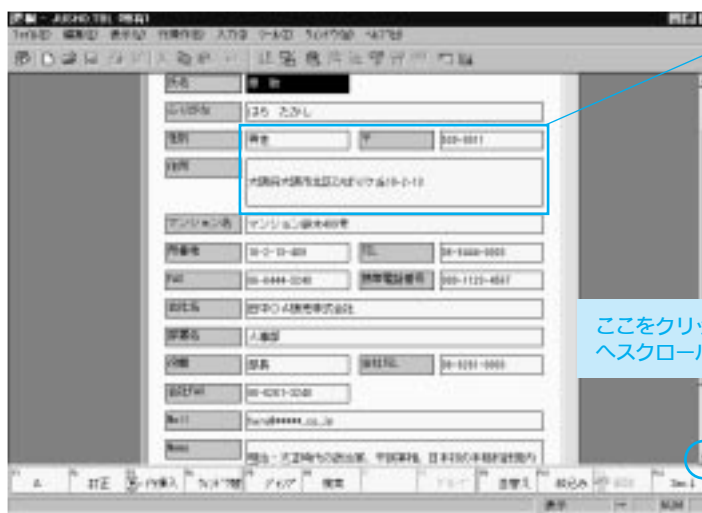
操作手順



テキストオブジェクトの幅と高さ

表編集画面での項目の表示幅に応じて、テキストオブジェクトの幅と高さ（行数）が決まります。詳しくは、P.38のコラムを参照してください。

- 1 ワンタッチフォームの全体が表示されていない場合は、画面右端のスクロールバーで上下にスクロールし、フォーム全体を見てみましょう。項目によって、テキストオブジェクトの幅と高さ（行数）に違いがあるようです。



オブジェクトによって幅と高さに違いがある

ここをクリックして下へスクロール

- 2 表編集画面の右端にあった「登録年月日」「更新年月日」の2項目がワンタッチフォームに反映されていないことがわかりました。

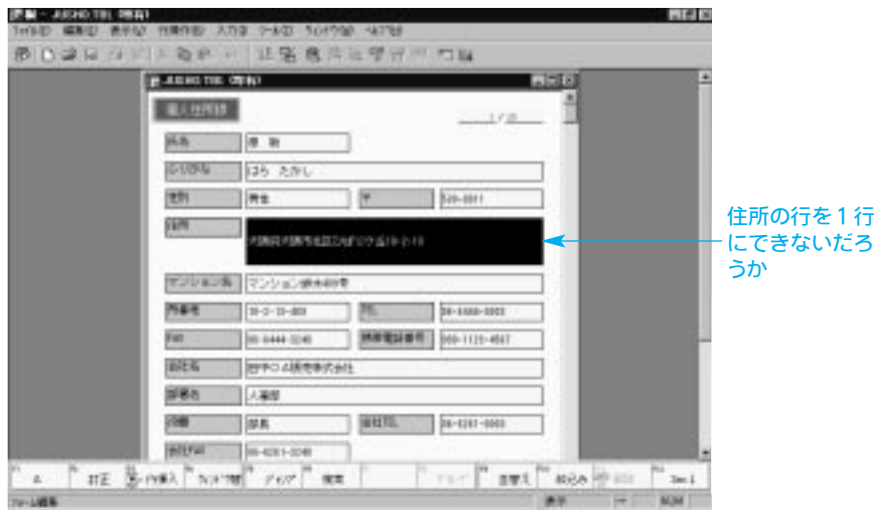


「Memo」までしかフォームに反映されていない

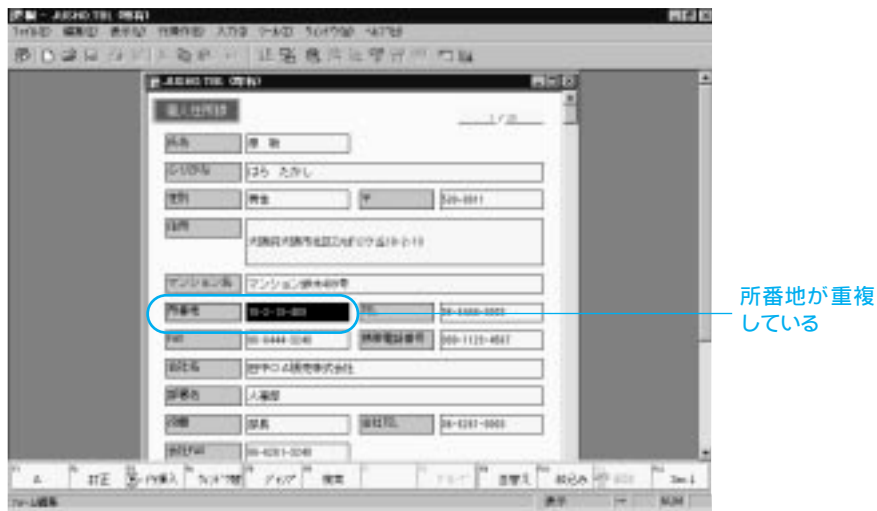
ワンタッチフォームの行数

ワンタッチフォームの縦の行数（明細部の行数）は、最大15行です。【住所】や【Memo】のように2行以上の項目があると、その分だけフォームに配置される項目数が減ります。

- 3 [住所] の項目が2行になっていて余裕がありすぎるので、1行にすることができないか検討してみましょう。



- 4 [所番地] の項目は、[住所] の後半部分のデータと重複しているので、フォームでは不必要であることがわかりました。



ワンタッチフォームを見た結果、つぎのような改良点が出てきました。

- [登録年月日] [更新年月日] の2項目をフォームに追加したい。
- [住所] の項目を1行にしたい。
- [所番地] の項目を削除したい。



ワンタッチフォームのテキストオブジェクトの幅と高さ（行数）について
 表編集画面での項目の表示幅や拡張編集（Jusho.tblの[Memo]の項目）の有無などに
 応じて、ワンタッチフォームに設定されるテキストオブジェクトの幅と高さが決まります。
 設定されるテキストオブジェクトの幅と高さは表によって異なるので、表編集画面で項目
 の表示幅を調整しながら、ワンタッチフォームを繰り返し作成して試してみましょう。

項目名	心付の地	種類	年	住所	マンション名	電話番号
1 14 新 築	品川 品川	新築	2014-04-11	大田区大田南三軒がらみアパート101	マンション101号	03-55-1111
2 15 改 修	品川 品川	改修	2014-04-11	大田区大田南三軒がらみアパート101	マンション101号	03-55-1111
3 16 新 築	品川 品川	新築	2014-04-11	大田区大田南三軒がらみアパート101	マンション101号	03-55-1111
4 17 改 修	品川 品川	改修	2014-04-11	大田区大田南三軒がらみアパート101	マンション101号	03-55-1111
5 18 新 築	品川 品川	新築	2014-04-11	大田区大田南三軒がらみアパート101	マンション101号	03-55-1111
6 19 改 修	品川 品川	改修	2014-04-11	大田区大田南三軒がらみアパート101	マンション101号	03-55-1111
7 20 新 築	品川 品川	新築	2014-04-11	大田区大田南三軒がらみアパート101	マンション101号	03-55-1111
8 21 改 修	品川 品川	改修	2014-04-11	大田区大田南三軒がらみアパート101	マンション101号	03-55-1111
9 22 新 築	品川 品川	新築	2014-04-11	大田区大田南三軒がらみアパート101	マンション101号	03-55-1111
10 23 改 修	品川 品川	改修	2014-04-11	大田区大田南三軒がらみアパート101	マンション101号	03-55-1111
11 24 新 築	品川 品川	新築	2014-04-11	大田区大田南三軒がらみアパート101	マンション101号	03-55-1111
12 25 改 修	品川 品川	改修	2014-04-11	大田区大田南三軒がらみアパート101	マンション101号	03-55-1111
13 26 新 築	品川 品川	新築	2014-04-11	大田区大田南三軒がらみアパート101	マンション101号	03-55-1111
14 27 改 修	品川 品川	改修	2014-04-11	大田区大田南三軒がらみアパート101	マンション101号	03-55-1111
15 28 新 築	品川 品川	新築	2014-04-11	大田区大田南三軒がらみアパート101	マンション101号	03-55-1111
16 29 改 修	品川 品川	改修	2014-04-11	大田区大田南三軒がらみアパート101	マンション101号	03-55-1111
17 30 新 築	品川 品川	新築	2014-04-11	大田区大田南三軒がらみアパート101	マンション101号	03-55-1111
18 31 改 修	品川 品川	改修	2014-04-11	大田区大田南三軒がらみアパート101	マンション101号	03-55-1111

項目の表示幅によって、ワンタッチフォームのテキストオブジェクトの幅と高さが決まる

ワンタッチフォームを作り直してみよう


表の表示を調整してからワンタッチフォームを作り直してみましょう。ワンタッチフォームを「通常のフォーム」として保存すると、フォーム定義画面でレイアウトなどを修正することができます。表編集画面で調整してからワンタッチフォームを作成して保存することによって、フォーム定義での修正作業が楽になります。

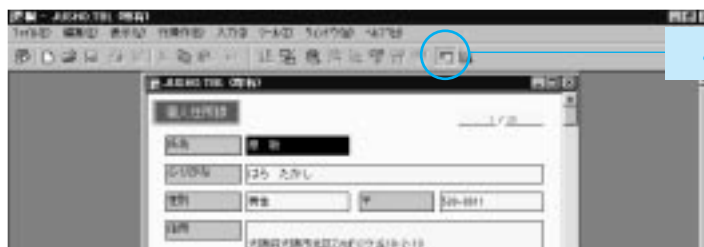
現在のワンタッチフォームを破棄する

作成されたワンタッチフォームには、いくつか改良したい箇所があるので作り直します。ワンタッチフォームを作り直すには、現在のワンタッチフォームをいったん破棄する必要があります。ワンタッチフォームは表編集画面に戻るだけで破棄することができます。表編集画面を調整した後、あらためてワンタッチフォームを作成します。

操作手順




- 1 ワンタッチフォームを破棄するには、ツールバーの  (ワンタッチフォーム表示/解除) をクリックします。



- 2 ワンタッチフォームが破棄され、表編集画面に戻ります。



ワンタッチフォームの破棄
ツールバーの  (表<->フォーム編集) をクリックして表編集に戻った場合にも、ワンタッチフォームは破棄されます。

表編集画面を調整する

ワンタッチフォームには、つねに作成したときの表編集の表示状態が反映されます。この特長をいかしてP.37の改良点をワンタッチフォームに反映させるために、表編集画面を調整します。つぎの2箇所を調整します。

- ・ [所番地] の項目は不必要 → [所番地] の項目を非表示にする
- ・ [住所] の項目を1行にしたい → [住所] の表示幅を狭くする

操作手順



- 1 まず [所番地] の項目を非表示にしましょう。[所番地] の列を選択します。

ここをクリックして列を選択

1x4	所番地	〒	住所	マンション名	所番地	住所	備考
1	所番地	320-0011	大阪府大阪市東区大正1-1-1	マンション新大阪	320-0011	大阪府大阪市東区大正1-1-1	
2	所番地	340-0012	大阪府大阪市東区大正1-1-1		340-0012	大阪府大阪市東区大正1-1-1	
3	所番地	211-0013	神奈川県横浜市西区南青木1-1-1	マンション横浜	211-0013	神奈川県横浜市西区南青木1-1-1	
4	所番地	211-0014	神奈川県横浜市西区南青木1-1-1		211-0014	神奈川県横浜市西区南青木1-1-1	
5	所番地	340-0015	大阪府大阪市東区大正1-1-1		340-0015	大阪府大阪市東区大正1-1-1	
6	所番地	340-0016	大阪府大阪市東区大正1-1-1		340-0016	大阪府大阪市東区大正1-1-1	
7	所番地	211-0017	神奈川県横浜市西区南青木1-1-1		211-0017	神奈川県横浜市西区南青木1-1-1	
8	所番地	320-0018	大阪府大阪市東区大正1-1-1		320-0018	大阪府大阪市東区大正1-1-1	
9	所番地	340-0019	大阪府大阪市東区大正1-1-1		340-0019	大阪府大阪市東区大正1-1-1	
10	所番地	340-0020	大阪府大阪市東区大正1-1-1		340-0020	大阪府大阪市東区大正1-1-1	
11	所番地	340-0021	大阪府大阪市東区大正1-1-1		340-0021	大阪府大阪市東区大正1-1-1	
12	所番地	340-0022	大阪府大阪市東区大正1-1-1		340-0022	大阪府大阪市東区大正1-1-1	
13	所番地	340-0023	大阪府大阪市東区大正1-1-1		340-0023	大阪府大阪市東区大正1-1-1	
14	所番地	340-0024	大阪府大阪市東区大正1-1-1		340-0024	大阪府大阪市東区大正1-1-1	
15	所番地	340-0025	大阪府大阪市東区大正1-1-1		340-0025	大阪府大阪市東区大正1-1-1	
16	所番地	340-0026	大阪府大阪市東区大正1-1-1		340-0026	大阪府大阪市東区大正1-1-1	
17	所番地	340-0027	大阪府大阪市東区大正1-1-1		340-0027	大阪府大阪市東区大正1-1-1	
18	所番地	340-0028	大阪府大阪市東区大正1-1-1		340-0028	大阪府大阪市東区大正1-1-1	

- 2 そのままの位置でマウスの右ボタンを押して右メニューを出し、[列の非表示] を選びます。

1x4	所番地	〒	住所	マンション名	所番地	住所	備考
1	所番地	320-0011	大阪府大阪市東区大正1-1-1	マンション新大阪	320-0011	大阪府大阪市東区大正1-1-1	
2	所番地	340-0012	大阪府大阪市東区大正1-1-1		340-0012	大阪府大阪市東区大正1-1-1	
3	所番地	211-0013	神奈川県横浜市西区南青木1-1-1	マンション横浜	211-0013	神奈川県横浜市西区南青木1-1-1	
4	所番地	211-0014	神奈川県横浜市西区南青木1-1-1		211-0014	神奈川県横浜市西区南青木1-1-1	
5	所番地	340-0015	大阪府大阪市東区大正1-1-1		340-0015	大阪府大阪市東区大正1-1-1	
6	所番地	340-0016	大阪府大阪市東区大正1-1-1		340-0016	大阪府大阪市東区大正1-1-1	
7	所番地	211-0017	神奈川県横浜市西区南青木1-1-1		211-0017	神奈川県横浜市西区南青木1-1-1	
8	所番地	320-0018	大阪府大阪市東区大正1-1-1		320-0018	大阪府大阪市東区大正1-1-1	
9	所番地	340-0019	大阪府大阪市東区大正1-1-1		340-0019	大阪府大阪市東区大正1-1-1	
10	所番地	340-0020	大阪府大阪市東区大正1-1-1		340-0020	大阪府大阪市東区大正1-1-1	
11	所番地	340-0021	大阪府大阪市東区大正1-1-1		340-0021	大阪府大阪市東区大正1-1-1	
12	所番地	340-0022	大阪府大阪市東区大正1-1-1		340-0022	大阪府大阪市東区大正1-1-1	
13	所番地	340-0023	大阪府大阪市東区大正1-1-1		340-0023	大阪府大阪市東区大正1-1-1	
14	所番地	340-0024	大阪府大阪市東区大正1-1-1		340-0024	大阪府大阪市東区大正1-1-1	
15	所番地	340-0025	大阪府大阪市東区大正1-1-1		340-0025	大阪府大阪市東区大正1-1-1	
16	所番地	340-0026	大阪府大阪市東区大正1-1-1		340-0026	大阪府大阪市東区大正1-1-1	
17	所番地	340-0027	大阪府大阪市東区大正1-1-1		340-0027	大阪府大阪市東区大正1-1-1	
18	所番地	340-0028	大阪府大阪市東区大正1-1-1		340-0028	大阪府大阪市東区大正1-1-1	


ここでマウスの右ボタンを押し

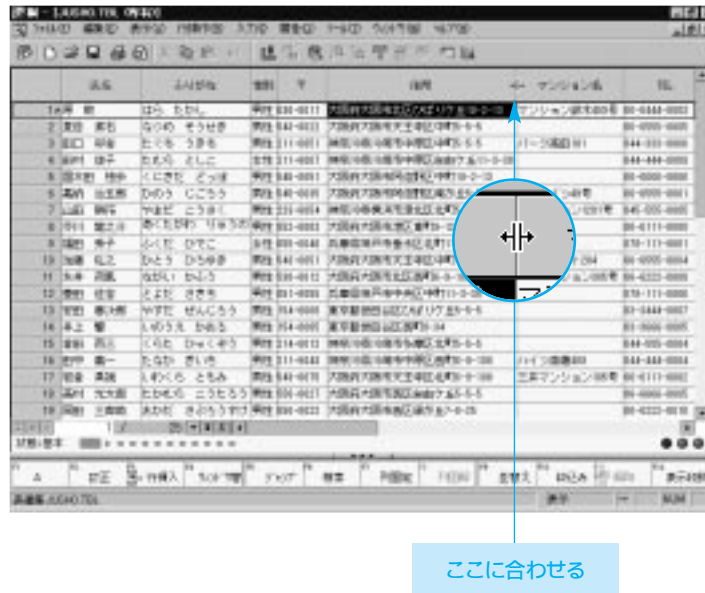
ここをクリック

3 [所番地] の項目が非表示になり、表編集画面から消えました。

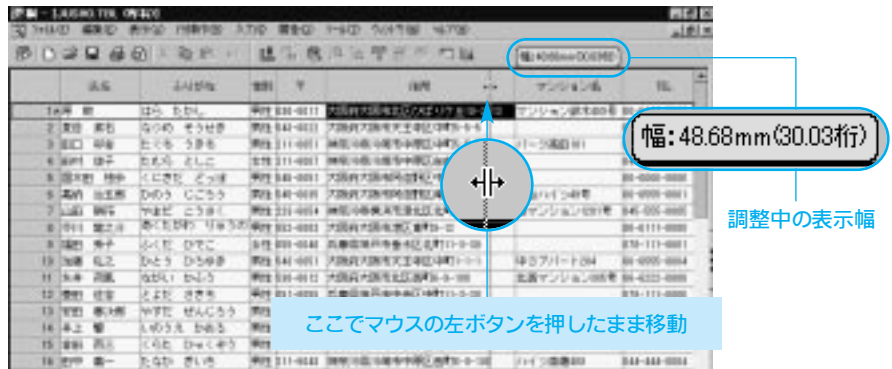
項目を再表示するには
非表示にした項目は削除されたわけではないので、随時再表示することができます。
[属性] メニューから [列の表示] → [一覧で設定] を選んで [列の表示幅] 画面を出し、再表示したい項目の [表示] を ON にします。



4 つぎに [住所] の表示幅を狭くします。[住所] と [マンション名] の項目名の中の縦境界線にマウスポインタを合わせると、マウスポインタのかたちが  になります。



- ⑤ その位置でマウスの左ボタンを押します（ボタンを押したままにしておいてください）。桁数の表示が出てくるので、数桁ほど少なくなるまでボタンを押したまま左に移動します。幅を調整した後、ボタンから指をはなします。




ワンタッチフォームをもう一度作成する

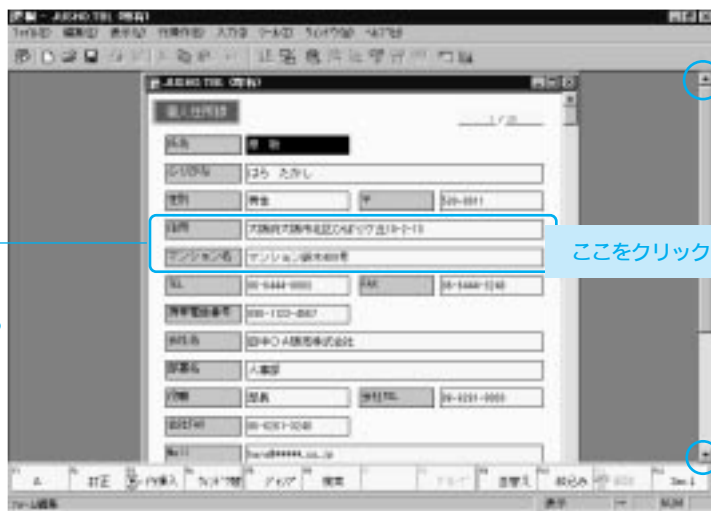
表示幅の調整が終わりました。ワンタッチフォームをあらためて作成します。

操作手順



- 1 ツールバーの  (ワンタッチフォーム表示/解除) をクリックして、ワンタッチフォームを作成します。
- 2 ワンタッチフォームが再作成されました。必要ならば画面右端のスクロールバーで上下にスクロールして、フォームが期待したとおりになっているかを確認してください。

[住所]が1行になっている
[所番地]がなくなっている



[登録年月日] [更新年月日] が追加されている



再作成されたワンタッチフォームでは、つぎの点が変更されています。

- [住所] のテキストオブジェクトが1行になりました。
- [所番地] がなくなりました。
- [登録年月日] [更新年月日] が追加されました。

再作成されたフォームはほぼ期待どおりですが、[会社 TEL] の位置が、[会社 FAX] の左側にあるとより理想的です。また、フォームを終了するためのボタンもあとと便利です。そこで、つぎの項でこのワンタッチフォームを一度「通常のフォーム」として保存し、第3章でフォームの定義画面を開いてレイアウトを修正してみましょう。

ワンタッチフォームを保存しよう

ワンタッチフォームを「通常のフォーム」として保存すると、フォーム定義画面でレイアウトなどを修正できるようになります。また、作成したワンタッチフォームをいつも使いたい場合にも、「通常のフォーム」として保存しておくで随時呼び出すことができます。

ワンタッチフォームを保存する

作成したワンタッチフォームをさらに調整するには、フォーム定義画面で再定義します。フォーム定義画面で再定義するには、まずワンタッチフォームを「通常のフォーム」として保存する必要があります。

操作手順

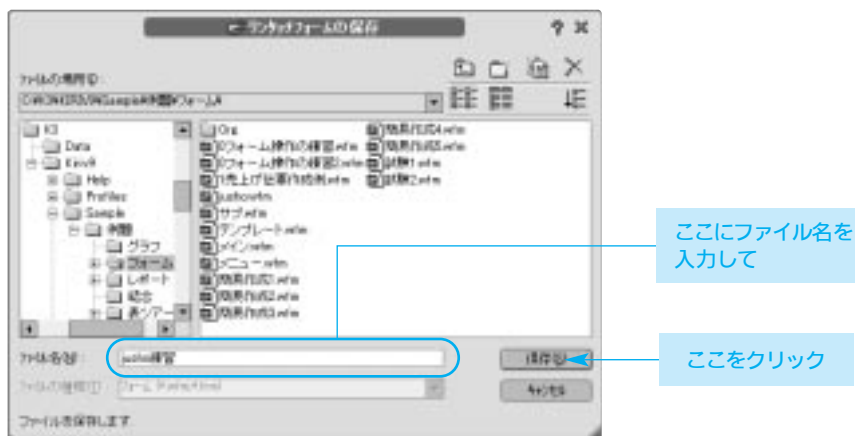



- 1 [ファイル] メニューから [ワンタッチフォームの保存] を選びます。



- 2 [ワンタッチフォームの保存] 画面が出てきます。[ファイル名] でフォームのファイル名を入力して、[保存] ボタンをクリックします。ここでは、「jusho 練習」と入力します。

フォームファイル名の指定
フォームファイルには、フォームの用途がわかるように名前をつけます。たとえば、「住所録」、「電話番号簿」、「勤務先名簿」のようにフォームの使用目的がわかるようにします。また、ファイル名の後ろの「.wfm」（ファイルの種類を判別する拡張子といいます）は自動的に付加されます。



- ③ ツールバーの  (ワンタッチフォーム表示/解除) をクリックして、表編集に戻ります。

表編集を終了する

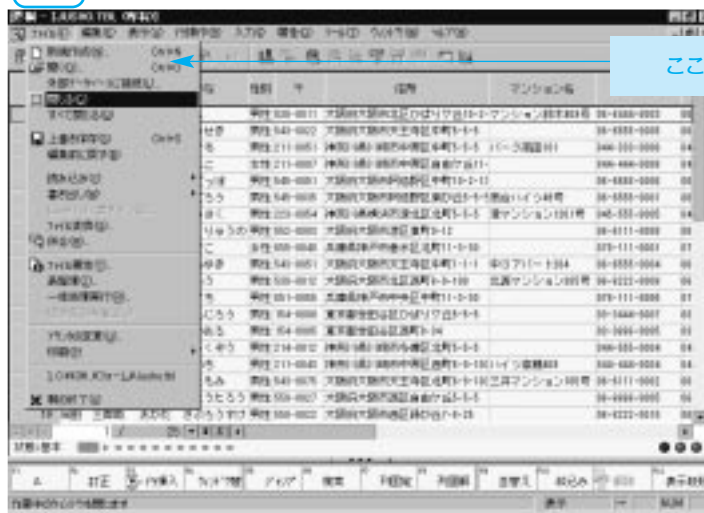
表編集を終了します。なお、表編集を終えるとき、表示幅や項目の非表示などを調整した表編集画面の状態を保存するか破棄するかによって、つぎのふたつの選択肢があります。

- 次回も現在と同じ表示様式の表編集画面で表示する場合
データを更新したり、条件を登録した場合 → 保存する
- 次回は調整前の状態で表編集画面を表示する場合 → 破棄する
(更新したデータも破棄されるので注意してください)

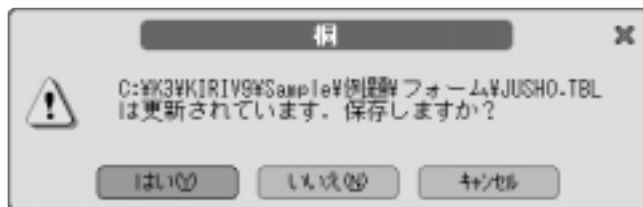
操作手順



- ① 保存したフォームをフォーム定義画面で修正するので、表編集を終了します。[ファイル]メニューの[閉じる]を選びます。



- ② 表を保存するかどうかの確認メッセージが出てきます。ここでは表を保存するので、[はい] ボタンをクリックします。



- ③ 表編集が終了して桐の初期画面に戻ります。

